

尾張旭市教育委員会

(令和8年3月)

定例会会議録

尾張旭市教育委員会

尾張旭市教育委員会（3月）定例会会議録

- 1 日 時 令和8年3月25日（水） 午後2時00分
- 2 場 所 市役所3階 講堂（1）
- 3 出席者 教育長 三 浦 明
委員 鈴木 厚子
委員 戸原 弘二
委員 近藤 三博
委員 市野 正枝
- 4 出席職員 教育部長 山下 昭彦
管理指導主事 伊藤 和由
教育部次長兼教育政策課長 大内 裕之
学校教育課長 森 朋宣
指導主事 中山 博喜
学校給食センター所長 三浦 明美
生涯学習課長 周防 康尚
生涯学習課主幹 鈴木 直子
図書館長 二村 正篤
- 5 従事職員 教育政策係長 高橋 浩代
- 6 傍聴者 1名
- 7 会議に付した事件
- (1) 第6号議案 尾張旭市立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について
- (2) 第7号議案 尾張旭市公民館運営審議会委員の委嘱について

	開 会 午後2時00分
教 育 長	<p>本日の出席者は5名です。定足数に達しております。</p> <p>ただいまから、3月定例教育委員会を開催いたします。</p> <p>3月定例教育委員会の会議録の署名は、鈴木委員を指名しますので、よろしく願いいたします。</p> <p>さて、3月も下旬を迎え、この地方では、桜の開花が進み、今週中には見ごろになると報じられ、春本番の季節を迎えようとしております。</p> <p>小中学校の各校では、無事、卒業式、修了式を終えたとの報告をいただいております。卒業式は、中学校では3月6日、小学校では19日に行われました。それぞれ、ご参加いただきました皆さんありがとうございました。皆さん、参加された卒業式はいかかでしたでしょうか。私と戸原委員が、参加した西中学校の卒業式は、中学校の3年間の積み重ねが、最高の舞台となった卒業式との印象を受けました。特に卒業生代表による答辞に感動を受けました。それは、保護者、教職員、友達への感謝の気持ちがあふれているとともに、西中学校での3年間の成長の、物語として語られ、そこにいる卒業生や保護者、参列者を含めた全員が、答辞を読んでいる生徒と、もう一度、西中学校での3年間を、歩んでいるような感覚に引き込まれました。さらに、その物語の内容が、綺麗ごとでもなく、立派な言葉を並べているのでもなく、中学生の等身大として、思っていること、感じたことを素直に語っていました。その内容や言葉に、卒業生や参列者は、心を揺さぶられ、大きな感動を受けました。本当に、いい卒業式でした。尾張旭の子どもたちにとって、この卒業式という大切な行事が、素晴らしい旅立ちの第一歩になるものと期待しております。</p> <p>さて、令和7年度も残り数日となりました。教育委員会の様々な部署で、令和8年度に向け、準備をさせていただいているところではあります。特に、入学式を控えている小学校、中学校では、入学する子どもた</p>

教 育 長	ち、保護者の方の第一印象がとても大切となります。尾張旭市の学校は、子どもたちを温かく、手を広げ、受け入れてくれていると感じられるようにしていただきたいと思います。
	また、先週、事務局職員の異動内示も発表されています。教育委員会の各部署で、4月1日から、新しい体制で進めていくこととなります。
	今後も、尾張旭市の教育の推進に向け、各部署で教育委員会事務局として、当事者意識を持ち、目的をしっかりとつかみ、尾張旭市の子どもたち、市民のために、前進していただきたいと思います。よろしくお願いいたします。
教 育 長	それでは、続きまして、私からの報告をさせていただきます。
	本日の報告は2件でございます。令和8年3月報告事項とあります資料をご覧ください。1件目は、3月5日開催の愛日地方教育事務協議会は、議会中でありましたので、私は欠席させていただきました。内容としましては、記載のとおりでございます。なお、戸原委員が出席されておりますので、本市の教育委員会が関係する事項のみ戸原委員から報告をお願いいたします。
戸 原 委 員	愛日地方教育事務協議会の研究委嘱校についてですが、既に決定し、研究が進められております本市の東栄小学校が、今年の11月18日（水）に研究発表会を行う予定として、確認されました。以上です。
教 育 長	もう1件の報告は、いつも行っているパワーポイントの代わりに紙の資料による報告をさせていただきます。お手元にお配りしております資料「尾張旭れきし年表」をご覧ください。
	【資料「尾張旭れきし年表」についての説明】
教 育 長	それでは、次第の2「前回会議録の承認について」に入ります。各委員は、2月定例会会議録について、訂正等がありましたらお願いいたします。
	(無しの声)
	無いようですので、2月定例会会議録は原案どおり承認します。会議

教 育 長	録承認の署名を行う委員は、鈴木委員を指名しておりますので、後ほど お願いいたします。
	次に、次第の3「報告」に入ります。事務局から報告をお願いいたし ます。
教 育 部 長	(資料に基づき説明)
	・3月議会について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いいたします。
管理指導主事	(資料に基づき説明)
	・3月校長会議等について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いいたします。
教育部次長兼教育政策課長	(資料に基づき説明)
	・後援・推薦行事について
	・個人情報開示請求について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
鈴 木 委 員	個人情報開示請求については、今後も続きそうでしょうか。
教育部次長兼教育政策課長	今後につきましては把握しておりませんので、お答えすることはでき ません。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いいたします。
指 導 主 事	(資料に基づき説明)
	・特色ある学校づくりについて
	・令和7年度尾張旭市教育支援委員会の結果について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。

市 野 委 員	特色ある学校づくりについての実施内容についてですが、命に関する授業が多い印象を受けましたが、同じ方が講師をやってみえるのでしょうか。また、命に関する授業を実施をしない学校もありますが、良い取り組みなので、全ての学校において実施する予定があるのかを教えてください。
指 導 主 事	同じ命をテーマにしておりましても、実施の内容につきましては、各校様々で、講師もアプローチの仕方もそれぞれ違います。各校の実態に合った必要な内容を選んで実施しておりますので、全ての学校において実施する予定はございません。
市 野 委 員	教育支援委員会について、どのような内容をこの委員会で決めているのでしょうか。
指 導 主 事	障がいのある児童生徒及び就学予定者で教育上特別な配慮を要する児童生徒の適正な就学先について、医師や学識経験者の意見を聞きながら決定しています。
市 野 委 員	親御さんの希望と違うこともあるのでしょうか。
指 導 主 事	専門家の意見をもとに、本人に適した就学先を決定しているため、親御さんの希望と違うこともあります。
鈴 木 委 員	特色ある学校づくりについてですが、昨年度は特色と実施内容が合っていなかったのですが、今年度は、本当に教えたことを目標に合わせているようで良いと思います。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。 (無しの声) 無いようですので、次の報告をお願いいたします。
指 導 主 事	(資料に基づき説明) ・令和7年度「いじめ実態調査」の調査結果について
教 育 長	調査の対象は小中学校の全児童生徒でしょうか。長期欠席など、学校を休んでいて調査が行えなかった児童生徒も対象になっているのでしょうか。また、回答方法は紙かタブレットどちらで実施したのでしょうか。

指 導 主 事	長期欠席をしていて調査が行えなかった児童生徒以外は行いました。
	その日欠席した児童は、後日、改めて別日に調査しています。いじめ調査に則して、紙で残しておく必要がありますので、紙での回答になります。
教 育 長	以上のことを踏まえて、ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
戸 原 委 員	Q2の「今の学年でいじめられたことはありますか」という問いに対し、年齢が高くなるにつれて、いじめられていると認識する児童生徒が少なくなっている理由は何でしょうか。
指 導 主 事	低学年の場合は、調査の直前に嫌なことを言われたり、兄弟げんかをしたなど、日常の単発的なトラブルも含めて、いじめと捉えていることがあり数値が高くなっています。逆に年齢が高くなると仲の良い友達とのトラブルは、度を過ぎない限り言わないというようなことが増えてくることもあり、数値としては低くなっているのだと思います。
戸 原 委 員	データだけで見ると、低学年をしっかりと見ていかないといけないなというところですが、今おっしゃられたことを踏まえると、いじめのハードルや定義、受け止め方がデータに出ているので、高学年の児童生徒たちにより配慮をしていかないと、重大な案件になりかねないと感じたので、対策をしていくに当たっては、中学生から順に考えていくのが大事だと思いました。
近 藤 委 員	SNS関係によるいじめの対応や対策はどのようにされていますか。
指 導 主 事	この部分は学校でも家庭でも把握が難しい状況です。被害を受けた児童生徒本人や保護者からの相談をきっかけに発覚し、それを受けて対処することが多いです。また、啓発については、情報モラルやSNSの正しい使い方など小学校中高学年から行っております。
近 藤 委 員	いじめは、バレなければ何をしても良いというものではないということ を小さい頃からしっかりと指導すべきだと思います。
教 育 長	道徳教育などでしっかりと指導をお願いいたします。

市野委員	学級活動などで人権を学ぶような機会はあるでしょうか。
指導主事	学級活動など様々な機会において、いじめは相手の心を傷つける卑劣な行為であることを学ぶ活動は以前より行っております。また、人権についても小学校4年生で学ぶ機会があります。
戸原委員	Q9で、いじめを認識できてない子が多いことが読み取れますが、Q10では、いじめを見たら助けてあげたい児童生徒が多いので、子ども同士で助け合いをできるような仕組みを作ってあげることが一つの方法だと思いました。いじめの観点からも、コミュニケーションを取れるような機会が増えると良いので、そういった授業も取り入れていただき、子ども同士で発見できるような仕組みができるよう考えていただきたいです。
鈴木委員	Q5では、いじめを見た第三者のほうが積極的に何とかしようとしているので、そちらへの働きかけを強めるのが重要だと思います。
教育長	ぜひ、みなさんの意見を参考に、取り入れていただきたいと思います。
教育長	それでは、次の報告をお願いいたします。
指導主事	(資料に基づき説明)
	・令和7年度尾張旭市教育論文審査結果について
	・令和7年度尾張旭市小中学校食物アレルギー対応検討会議について
教育長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
近藤委員	アレルギーのヒヤリハット事例について、年間何件あって、増えているのか減っているのかを教えてください。
指導主事	件数を把握をしておりませんので、後日報告させていただきます。
戸原委員	担任不在時の事例が多いとありますが、担任が不在で誰が気を付けていくのでしょうか。
指導主事	担任が不在時は、代替りの職員が学級に入ります。情報共有はされていますが、担任のように対応がうまくいかず、子どもたちに迷惑をかける場合があるので、担任不在時でも対応できるようにする必要はあります。

戸原委員	代わりの先生が見えて、生徒だけで食べているということではないの ですね。
市野委員	給食の誤配送とはどういうことでしょうか。他の学校に誤って配送さ れてしまったということでしょうか。
管理指導主事	届くはずの学校に届かなかったり、学校に届くはずの物が他の学校に 届いてしまったという誤配送です。
近藤委員	実際にエピペンを使用したことはありますか。
指導主事	学校から使用したという報告は、受けていません。
教育長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
学校給食センター所長	(資料に基づき説明)
	・令和7年度第2回尾張旭市学校給食運営委員会の結果について
教育長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
近藤委員	給食費を支払わない件については、この委員会では話し合わないの ででしょうか。
学校給食センター所長	今回につきましては、給食費についての話はございませんでした。
鈴木委員	普段、弁当を持参している子は何人くらいいるのでしょうか。
学校給食センター所長	学校給食センターでは人数を把握しておりませんが、各学校で把握 しております。
鈴木委員	ここに記入してある1名はどのように分かったのでしょうか。
学校給食センター所長	こちらについては、学校から報告がありました。
鈴木委員	1名と聞くと、この事業の効果はあるのかなという気がしますが、報 告が入ってきてないだけででしょうか。
学校給食センター所長	アレルギーや宗教上の問題など、弁当持参には様々な理由があります ので、学校からの報告は求めておりません。
教育長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)

	無いようですので、次の報告をお願いいたします。
教 育 部 長	(資料に基づき説明)
	・令和8年4月1日付け尾張旭市教育委員会事務局職員の人事異動について
教 育 長	こちらは、報告のみになります。 それでは、次に次第の4「付議事件」に入ります。 はじめに、「第6号議案 尾張旭市立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について」審議します。事務局から説明をお願いいたします。
学校教育課長	(趣旨説明)
	・第6号議案 尾張旭市立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について
教 育 長	ただいま事務局から説明がありましたが、これに対して、ご質問等がございましたらお願いいたします。
鈴 木 委 員	ほぼ、既に目標に達している状況なので、現状を踏まえていないのに、目標を立てているように感じます。国の基準をベースにして、尾張旭市独自の目標を立てるなど、二段階で考えていったほうが良かったのではないかと思います。
学校教育課長	委員のおっしゃるとおり、現状値に対し、意欲的でないような目標にはなっておりますが、あくまでも平均であり、まだまだ目標値に達していない教育職員は沢山いますので、まずはその目標値に向かってその人々を指導していくように使っていきたいと思っております。まずは、全ての教育職員がここを目指していき、必要に応じて計画の見直し等を考えております。
戸 原 委 員	中身に対しては、とても良いことだと思います。この目標を達成していくために、先生の人員を増やしていただくことを所々で考えていただけたらなと思っております。
市 野 委 員	学校に登校する時間の見直しとは、どのようなことでしょうか。また

	預かり活動について教えてください。
学校 教育 課 長	学校に登校する時間の見直しは、学校に児童生徒が登校してきた時に先生が勤務開始をしている状態を作ることです。また、預かりについては、登校時間より早く登校しないといけない児童生徒に対して、教育職員に負担がかからないところで、そのような預かる場所を提供することができないか意見を出させていただいたところです。
教 育 長	他に、ご質問等がございましたらお願いいたします。
	(無しの声)
	無いようですので、「第6号議案 尾張旭市立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について」は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。
	(全員異議なく原案どおり可決)
	次に、「第7号議案 尾張旭市公民館運営審議会委員の委嘱について」審議します。事務局から説明をお願いいたします。
生涯学習課長	(趣旨説明)
	・第7号議案 尾張旭市公民館運営審議会委員の委嘱について
教 育 長	ただいま事務局から説明がありましたが、これに対して、ご質問等がございましたらお願いいたします。
	(無しの声)
	無いようですので、「第7号議案 尾張旭市公民館運営審議会委員の委嘱について」は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。
	(全員異議なく原案どおり可決)
	次に、次第の5、「その他」に入ります。事務局からお願いいたします。
教育部次長兼教育政策課長	(次回定例会日程について説明)
教 育 長	それでは、これをもちまして、3月定例教育委員会を閉会いたします。
	閉 会 午後3時28分

教育長

三浦 明

委員

鈴木 厚子